

令和8年度豆類振興事業の公募結果について

令和8年度豆類振興事業について、令和7年10月1日～12月5日にかけて当協会ホームページで公募したところ36件の応募があり、この度、外部有識者からなる審査委員会において採択候補が選定されました。新規採択候補事業・課題は、以下の通りとなりましたので、お知らせします。

今後、当協会理事会等必要な手続きを経て正式に決定し、助成金を交付することとしております。

新規採択候補事業・課題一覧

〔調査研究事業費（雑豆需要促進研究）〕

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	小豆由来のたんぱく質回収プロセスにおける技術開発研究	公益財団法人とかち財団 研究副主幹 水谷 香子
2	でんぷん分解性乳酸菌との共発酵による新規機能性小豆製品の開発	あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センター 主任研究員 三浦 健史
3	小豆でんぷんの糖化プロセスの最適化	津市立三重短期大学 准教授 杉野 香江
4	小豆のポリフェノール結合タンパク質の食後血糖値に与える影響評価	日本大学生物資源科学部 准教授 山口 勇将
5	新規煮熟法による小豆の食味評価と関与成分の動態解明	十文字学園女子大学 講師 芝崎 本実
6	白小豆産地復活による小豆需要促進に資する調査研究	京都先端科学大学バイオ環境学部 教授 船附 秀行

〔試験研究事業費〕

番号	応募研究課題名	研究代表者
1	近縁野生種を利用した気候変動に適応したアズキ新品種育成 ～QTL解析とDNAマーカーの開発～	兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター農産園芸部 主任研究員 花田 陽子
2	ゲノム情報とゲノミック選抜を駆使した高品質な小豆および安定多収金時の開発促進	（地独）北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場作物開発部生物工学グループ 主査（生物工学）山口 直矢
3	理化学分析を活用した加工適性に優れる菜豆品種の開発促進	（地独）北海道立総合研究機構 農業研究本部 十勝農業試験場研究部豆類畑作グループ 研究主任 佐藤 博一
4	各種資材を活用した能登大納言小豆の安定生産技術の確立	石川県農林総合研究センター総合研究推進部 能登農業復興研究室長 安達 直人

[技術普及事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	全国豆類経営改善共励会	株式会社日本農業新聞
2	大豆新技術等普及展開事業	一般社団法人全国農業改良普及支援協会
3	良品質豆類生産安定指導事業	北海道農業協同組合中央会
4	国産大豆の需給・品質に関する情報の収集・提供事業	公益財団法人日本特産農産物協会

[豆類生産対策事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	雑豆原種等生産事業	十勝農業協同組合連合会
2	雑豆原原種及び原種生産事業	ホクレン農業協同組合連合会
3	豆類新品種の開発普及事業	北海道豆類種子対策連絡協議会
4	豆類優良種子増殖事業	公益財団法人日本特産農作物種苗協会

[豆類消費啓発事業費]

番号	応募事業名	応募団体
1	菓子製造技術高度化事業	全国菓子工業組合連合会
2	和菓子消費啓発推進事業	和菓子消費啓発推進協議会
3	餡の消費啓発推進事業	日本製餡協同組合連合会
4	豆類食品消費啓発推進事業	全国豆類食品消費啓発推進協議会
5	北海道豆類流通改善・消費啓発推進事業	北海道豆類振興会
6	関西豆類流通改善・消費啓発推進事業	関西輸入雑豆振興協議会
7	豆の日普及啓発事業	一般社団法人全国豆類振興会
8	パン製品における小豆利用促進事業	パン食普及協議会
9	乾燥豆等消費啓発推進事業	全国穀物商協同組合連合会